

「そだてた野さいをきゅう食に出してもらおう」

本単元で育成する資質・能力

課題設定・解決力

1 単元について

単元観

本単元は、第2学年生活科「(7) 動植物の飼育」「(8) 生活や出来事の交流」と国語科「B書くこと」を関連させて設定した。

本単元では、栄養教諭と連携して授業を展開することとし、単元を通して「育てた野菜を給食に出してもらおう」という課題を設定して学習をスタートする。生活科の内容である植物を育てる活動を通して成長の過程に関心を持たせ、その成長の喜びを身近な人々に伝え合う活動を行うことを主とする。この生活科の学習に、国語科「名人をしょうかいしよう」の単元（書く活動）を関連させ、立派な野菜を育てるための育て方を栄養教諭や農業の専門家の人から学び、伝えるべき内容を順序よく整理する必要性を感じ取らせ、語と語、文と文の続き方にも配慮させながら、文章を構成させる。学習のゴールとしては、来年度の2年生に向けて、「野菜の育て方㊟ブック」を作成し、図書館に残すこと、自分達の学びの成果を校内放送で全校へ伝える活動を想定している。

これらの活動の中で、自らが設定した課題を解決する過程において、生活科における植物にも生命があること、身近な人々と関わることの楽しさを感じとることができる。また、国語科における自分の考え方を明確にするためには、事柄の順序に沿って文章を構成する必要があることに気付かせることができる単元となる。

育成したい資質・能力

本教材は、「そだてた野さいをきゅう食に出してもらおう」という課題を児童が設定する。野菜選びや野菜の育て方に関する情報を収集する過程の中で課題解決力を養う。

児童観

児童の実態

・生活科に関して

アンケートを行った。「様々な方法から情報を伝え合う方法を正しく選んで、身近な人々と関わるができますか。」に対し75.8%の児童が否定的な回答をした。否定的な回答をした児童の内、情報を伝える方法を複数知らないことが理由であると回答した児童は81.8%であった。

このことから、場面や人、目的に応じた情報の伝え方があることを実感させる必要がある。

・国語科に関して

平成28年度標準学力調査の国語科における話すこと・聞くこと（与えられた情報を読み取り、順番通りに整理する問題）の正答率は27.0%だった。また、読むこと（事柄の順序を考えながら、内容を読み取る問題）の正答率は61.9%だった。

この結果から、順番通りに整理することの良さを実感させる必要がある。

・食に関して

クラスで実施した自作の食に関するアンケートを行った。「向東や広島県内で取れる食材を知っていますか。」の質問に対して、知らないと回答した児童の割合は48.2%であった。

資質・能力に関する実態

児童アンケートの質問項目「授業では、解決しようとする課題について、『たぶんこうではないか。』と予想している。」に対して、全員が肯定的な回答をしている。しかし、「授業では、課題を解決するためには、どのような方法だと必要な情報を集めることができるのか考えている。」の質問に、否定的な回答をした児童の割合は、41.3%であった。

このことから、課題の結果は予想しているが、課題解決に向けて見通しを持つことに課題があるといえる。

指導観

生活科で、向東でとれる野菜と生産者の苦労や努力を知ること、植物にも生命があること、情報の伝え方は場面や人、目的によって異なることに気付かせながら、課題設定・解決力を育成する。そのために、第2学年で取り組む、生活科「おいしい野菜をそだてよう」と国語科「名人をしょうかいしよう」を関連させた単元を設定した。本単元では、「そだてた野さいをきゅう食に出してもらおう」という解決すべき課題を明確にして活動を展開する。そのため、次の3点を指導のポイントとして実施する。

- ・導入では、野菜を頑張って育てたことをみんなに知ってもらうためにはどうすれば良いか考えさせ、給食に出してもらおうようにするという単元の課題を児童に設定させることで、課題解決に向けた意欲を持たせる。
- ・児童の野菜選びや料理に関する提案に対して、栄養教諭が専門的な視点で、困り感を指摘することで、児童に新たな課題を持たせる。
- ・国語科で、これまでお世話になった地域の方を紹介する「名人しょうかいカード」を作成させる。その際、図鑑とインターネットではどのように整理されているか比較して共通点を探す活動を行うことで、野菜が成長する順番にまもめた方が分かりやすいことに気付かせる。

2 単元の評価規準

生活科	生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	<p>○植物を意欲的に育て、その成長に興味関心をもっている。</p> <p>○自分が育てた野菜の成長の様子をふり返り、友達や他の学年に伝えようとしている。</p>	<p>○植物を育てながら気付いたり感じたりしたことを、自分なりの方法で表している。</p> <p>○栽培活動をしたことをもとに、見つけたり、比べたり、たとえたりして、分かりやすい伝え方の工夫をしている。</p>	<p>○植物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。</p> <p>○自分が野菜を育ててきた様子や喜びが、相手に伝わる楽しさが分かっている。</p>
国語科	国語への関心・意欲・態度	書く能力	言語についての知識・理解・技能
	<p>○身の回りの名人を紹介し合うことに関心を持ち、進んで文章を書こうとしている。</p>	<p>○名人について紹介したいことが伝わるように、事柄を整理して、簡単な構成を考えている。</p> <p>○書いた紹介文を友達と読み合い、よいところを見つけて感想を伝え合っている。</p>	<p>○主語と述語の照応に注意して文章を書いている。</p>

3 単元計画 (全21時間)

次	学習活動	評価規準 (評価方法) ○教科の指導事項	★資質・能力に関わる 評価規準 (評価方法)
単元前	<p>関連付ける教科【生活科】</p> <p>・課題の設定</p>		

生活科 一	課題の設定	1. 学年園で野菜を育てることを知り、育てた野菜で何をするのか考える。(1)	これまでの体験を参考にしながら、意欲的に栽培の見通しを持つようとしている。 【関心・意欲・態度】(行動観察)	
	課題 そだてた野さいをきゅう食に出してもらおう！			
	情報の収集	2. 育てる野菜を調べる際の視点と情報収集の方法について意見を出し合い、調べる。(1)	自分の考えを、理由と一しょに表現できる。 【思考・表現】(発言)	★課題解決に向けて見通しをもって取り組んでいる。(発言)
	課題の設定	3. 調べた野菜から育てる野菜を決定する。栄養教諭に相談する内容を整理して報告し、給食に出すためには、向東で取れる食材を使わなくてはならないという新たな課題を知る。(1)	学校の畑で、自分たちで育てることができるとか、育てる野菜として適切か考えている。 【思考・表現】(発言)	
	向東でとれる野菜を調べよう。			
	情報の収集	4. 向東で取れる野菜の情報収集方法について意見を出し合い、調べる。(1)	自分の考えを、理由と一しょに表現できる。 【思考・表現】(発言)	★課題解決に向けて見通しをもって取り組んでいる。(発言)
	情報の整理・分析	5. 栄養教諭へ見つけた向東で取れる食材を報告する。 向東で取れる野菜の種類が少ないことから、条件を変えてもらうよう交渉すること、大量生産できること、栄養が豊富であること、長期保存できることが新たな条件であることを知る。(1)	要望と野菜を調べた方法について、具体的なことを挙げるなど、相手に伝わりやすい相談内容を考えている。 【思考・表現】(発言)	
①たくさんしゅうかくできる、②えいようがたくさんある、③長くほぞんできる 野菜を調べよう。				
情報の収集・整理	6. 新たな条件をもとに、育てる野菜の情報収集方法について意見を出し合って調べ、決定する。(1)	自分の考えを、理由と一しょに表現できる。 【思考・表現】(発言)	★課題解決に向けて見通しをもって取り組んでいる。(発言)	
	7. 栄養教諭へ報告する内容を整理して伝え、育てる野菜を最終決定する。(1)	どのようにして野菜を調べたのか、具体的なことを挙げるなど、相手に伝わりやすい相談内容を考えている。 【思考・表現】(発言)		

生活科 二	<p>課題の設定</p> <p>1. 野菜を植え、成長の様子を観察しながら育てる。 夏に育てた野菜は種類によって育て方が異なることを思い出し、今育てている野菜も種類に合った育て方があるのではないかと予想をたてる。 (1)</p>	<p>成長の変化や他の野菜と様子を比較して、育てている野菜の特徴に気付いている。 【気付き】(観察カード)</p>	
	野さいのそだて方を調べよう。		
	<p>情報の収集・整理・創造</p> <p>2. 図鑑やインタビューなど、野菜の育て方についての情報収集の方法を話し合って決定する。調べて分かったことをワークシートに書く。 (1)</p>	<p>調べ方について積極的に発言するなど、意欲的に取り組むことができる。 【関心・意欲・態度】(行動観察・ワークシート)</p>	<p>★課題解決に向けて見通しをもって取り組んでいる。 (発言)</p>
国語科	<p>課題の設定</p> <p>1. 野菜を育てることや情報を集めることの大変さをふり返り、来年の2年生にできることを考える。</p>	<p>野菜の育て方を項目ごとに整理することで、比較しやすくなり、野菜に合う育て方はそれぞれ異なることに気付くことができる。 【関心・意欲・態度】(振り返りカード)</p>	<p>★課題解決に向けて見通しをもって取り組んでいる。 (発言)</p>
	来年の2年生のために、野菜の育て方を教えて頂いた方を紹介するカードを作ろう。		
	<p>調べた情報を分類し、縦軸に野菜、横軸に項目の表へ情報を整理する。 【本時11/21】</p> <p>2. 自分が紹介する名人を決定し、育て方以外に紹介したい事柄を整理する。 (1)</p> <p>3. 教科書を読み、表現の工夫について話し合い、「名人しょうかいカード」を書く。 (3)</p> <p>4. 「名人しょうかいカード」を読み合い、構成や表現の工夫を見つけ、伝え合い、改善していく。 (2)</p>	<p>伝えたいことが読み手に伝わるように、事柄の順序を考えている。 【書く】(ノート)</p> <p>伝えたいことが読み手に伝わるように、事柄の順序を考えて書いている。 【書く】(カード)</p> <p>友達が書いた「名人しょうかいカード」の良いところや改善点を見つけて、相手に伝える事ができる。 【話す・聞く】(行動観察)</p>	

生活科 三	<p>課題の設定・情報の収集</p>		
	<p>そだてた野菜を使いったりよう理を考えよう。</p>		
	<p>1. 育てた野菜を使った料理を考える。栄養教諭へ相談する内容を整理する。(1)</p>	<p>聞きたいことを明らかにして、相手に伝わりやすい相談内容を考えている。 【思考・表現】(発言)</p>	<p>★課題解決に向けて見通しをもって取り組んでいる。(発言)</p>
生活科 三	<p>情報の整理</p>		
	<p>野さいに火を通して、葉物の少ない料理を選ぼう。</p>		
	<p>2. 栄養教諭に相談し、給食に出すには、野菜を加熱調理した料理であること、葉物の少ない料理であることが条件であることを知る。(1)</p>	<p>自分たちが考えた料理の中から条件に合った料理を探す。料理を決定し、栄養教諭へ相談し、最終決定する。(1)</p>	<p>教えてもらった条件に合った料理は何か考えている。【思考・表現】(発言)</p>
生活科 三	<p>実行・振り返り</p>		
	<p>3. 考案した料理が給食に出された際に、放送で紹介する原稿と、給食を食べて放送を聞いた他学年へ行うアンケートの内容を考える。(2)</p>	<p>自分が育ててきた様子や喜びが、相手に伝わる楽しさに気付くことができる。 【気付き】(振り返り)</p>	
単元後	<p>ふりかえり</p>		
	<p>1. これまでの取組の振り返りを行い、自ら課題設定・解決していくことの良さに気付く。(1)</p>		

4 本時の展開

(1) 本時の目標

○野菜の育て方を項目ごとに整理することで、比較しやすくなり、野菜に合う育て方はそれぞれ異なることに気付くことができる。【書く】

(振り返りカード)

★課題解決に向けて見通しをもって取り組んでいる。(発言)

(2) 本時の展開

学習活動	指導上の留意点（・） 配慮を要する児童への支援（◆）		評価規準（評価方法） ○教科の指導事項 ★資質・能力
	担任（T1）	栄養教諭（T2）	
1 前時の学習を想起する。	<ul style="list-style-type: none"> 野菜の育て方について、本やインタビューで調べ、栄養教諭へ報告する内容を考えたことを思い出させる。 		
2 本時の学習課題を持つ。 ・野菜作りの進捗と今後のことについて考える。		<ul style="list-style-type: none"> 児童の報告を聞いて、口頭で伝えられると、情報が多くて分かりにくいことを伝え、文字に起こすよう児童に依頼する。来年の2年生が野菜作りで困った時に、頼れる資料（名人しょうかいカード）を作って図書室に置く。 	
読む人が分かりやすい整理の仕方を見付けよう。			
3 これまでに書いてきたワークシートの整理の仕方の見直しを持つ。 【予想される児童の考え】 ・野菜別にまとめる。 ・内容の似ているものでまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートがガイドの1ページとなることを伝える。 各自書いたワークシートを発表順に黒板に掲示させる。同じことを書いた内容が同じか異なるかを判断させ、児童のワークシートは、まとめて掲示する。 		★課題解決に向けて見直しをもって取り組んでいる。（発言）
4 どのような順でとじていけば読む人に分かりやすく整理できるか考える。	<ul style="list-style-type: none"> 図鑑とインターネットのページを提示したワークシートを配布し、共通点を見付けさせ、成長順に整理されていることに気付かせる。 ◆2つの資料の育て方に関して書かれている部分を赤鉛筆で囲ませ、囲んだ部分で共通点を見付けさせる。 		
6 ワークシートを野菜別、項目別、成長順に整理する。		<ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭が評価をする。 【評価の視点】 情報がまとめられているか。（話が重複していないか。） 順序よくまとめられているか。 	
7 本時のまとめと振り返りを行う。			
野さい、ないよう、成長のじゅんにせい理するとよい。			
	<ul style="list-style-type: none"> ふり返しカードに記入させ、全体交流させる。 		○野菜の育て方を項目ごとに整理することで、比較しやすくなり、野菜に合う育て方はそれぞれ異なることに気付くことができる。 【書く】 (振り返りカード)

5 板書計画

12/7
(木)
めあて

そだてた野さいを
きゅう食に出してもらおう！

読む人が分かりやすいせい理のし方を見つけよう。

↓

- ・野さいべつ
- ・にている内よう

図鑑のページ

インターネットのページ

まとめ

	土	種うえ	水まき	大きく そだって	しゅう かく	ほぞん	そのた
大根							
しょうが							
小松な							

野さい, ないよう, 成長のじゅんにせい理するとよい。

6 評価問題

平成28年度標準学力調査の国語科

6 (1)